



大砂土東小だより

学校教育目標 心ゆたかに かしく たくましく

令和6年11月1日 発行
さいたま市立大砂土東小学校
電話 684-8003 **第8号**

<http://osatohigashi-e.saitama-city.ed.jp>

全国学力・学習状況調査の結果から

校長 武田 泰之

10月15日、16日の2日間、6年生の子どもたちが修学旅行に出かけました。子どもたちは、日光の自然の象徴ともいえる華厳の滝、中禅寺湖、男体山などの迫力や雄大さを実感することができました。また、世界文化遺産の日光東照宮をグループで見学したり、宿泊したホテルでは子ども同士仲良く過ごしたりすることができました。6年生の子どもたちが、お互いを思いやり、優しい声を掛け合ってマナーを守りながら行動したり、協力したりする姿を見ることができ、最高学年としての成長を感じることができました。宿泊したホテルの支配人から「集団のまとまりがあり、明るい挨拶ができる子どもたちで素晴らしい」とのお言葉をいただきました。小学校生活における、よい思い出をつくることができたようです。



【華厳の滝を見学する6年生の様子】

さて、修学旅行で楽しい思い出をつくることができた6年生の子どもたちが4月に取り組んだ「全国学力・学習状況調査」の全国的な集計結果が公表されています。この調査は、子どもたちの学校における学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。さいたま市立学校の「国語」「算数」における問題の正答率を見ると、全国や埼玉県の結果と比較して、子どもたちが授業で学んだ学習内容をしっかりと身に付けていることが分かります。一方、本校においては、国語、算数に共通して、問題文を確実に読み取るなどの読解力に課題があることが明らかになりました。このことを踏まえ、本校では、10月18日、教育委員会の指導主事による全国学力・学習状況調査結果のより専門的な分析とともに、課題の解決に向けた授業改善について指導助言をいただく「学力向上学校カウンセリング研修」を行いました。研修を受け、一人ひとりの教員が、担当する学年の子どもたちが主体的に学習に取り組めるような工夫を行うなど質の高い授業を実践できるよう努めているところです。さらに、「質問紙調査」の結果から、以下の表のとおり、子どもたちの意識等が明らかになりました。

質問事項	＜肯定的な回答率(%)＞		
	大砂土東小	埼玉県	全国
・学校に行くのは楽しいと思いますか	91.5	86.3	84.8
・友達関係に満足していますか	94.4	91.3	91.1
・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	93.7	83.3	80.7
・5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	90.1	63.5	59.5

この結果から、多くの子どもたちが、楽しく充実した学校生活を送っていることや友達との良好な関係を築いていることが分かりました。また、自分から学び方を工夫していることも分かりました。加えて、昨年度からPC・タブレットを使用した授業が充実していることも明らかになりました。タブレットの活用については、PTAの皆様からご寄附いただいたマグネットスクリーンのおかげでプロジェクターの映像が見やすくなって学習が深まったなどと教員や子どもたちから好評です。



【タブレットを使った1年生の国語の授業の様子】

実りの秋。学習に落ち着いて取り組める季節になりました。引き続き、1年生から6年生の子どもたちが進んで学習に取り組めるよう指導の改善・充実を図ってまいります。